

人権啓発研修 LGBTQ+ってなんだろう 企画書

ねらい		近年、これまでの男性や女性といった性別の違いだけでなく、さまざまな身体的性別・性的指向・性自認のあり方をもとにした性の多様化への認識が高まり、性的マイノリティへの対応が新たな課題となっている。そのため、市民や企業に対し、性的マイノリティへの理解を深め、多様性を尊重できる社会の実現に向けて人権啓発活動や情報提供を積極的に行うことが行政に求められている。 本市では、こうした性の多様化への対応のひとつとして、令和4年3月に策定した第5次木更津市男女共同参画計画の中で効果的なパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の早期創設をめざすことを謳っている。 しかしながら、市職員の間において本トピックに関する知識やノウハウが不足しており、新たに制度を導入した後の運用において混乱が生じることが予想される。制度の導入に先駆けて、まずは市職員が性の多様性に関する理解を深めることが不可欠であることから、レインボー千葉の会による研修を開催することとする。 また、本研修は市職員だけを対象とするのではなく、地域における人権問題に深く関わる人権擁護委員・行政相談委員も対象とすることで、今後相談が増えていくことが予想される性の多様化について理解を深めることも目的としている。 なお、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の導入に関して、近隣市と歩調を合わせることを目的とした協議を進めている関係で、研修の内容を動画にしたものを君津市・富津市・袖ケ浦市とも共有することを予定している。
講演テーマ		パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の導入に向け、市職員等においてLGBTQ+をはじめとする性的マイノリティについて理解を深めることで人権擁護意識の向上と共生社会の実現を図る
ターゲット	年 齢	一般成人
	性 別	問わない
	対 象	行政職員、人権擁護委員、行政相談委員、男女共同参画推進委員 など
	定 員	20名以内（研修終了後はURLを知っている人のみ視聴できるYouTube限定配信を行う）
手法・スケジュール		①研修の日時・場所 令和4年8月8日（月）午前10時～12時 木更津市役所駅前庁舎 防災室・会議室（木更津市富士見1-2-1） ②構成 テーマ別に講演をいくつかに分けて開催し、それぞれを1本の動画とする。 ※動画1本あたり30分程度の尺に設定。 配信は令和4年8月中旬からYouTube上で行う。 ③研修アンケート受付 配信期間中、メールフォームを用いて研修アンケートを受け付ける。 アンケート回答を統計処理し、参考資料として活用する。
講 師		レインボー千葉の会 永井 恵 さん、松尾 圭 さん
講演謝礼額		
内 容		【講演内容】（予定） ①性の多様性に関すること LGBTQ+など性的マイノリティや性自認・性的指向についての基礎を学ぶ。 ②窓口業務で気をつけるべきこと 行政職員が窓口業務を行う上での性の多様性に関する配慮やノウハウなどを学ぶ。 ③パートナーシップ制度の概要に関すること 性の多様性の認識が高まってきた経緯や社会的制度の概要について学ぶ。 【補足事項】 本研修は、木更津市と木更津人権擁護委員協議会木更津市部会（以後、木更津市部会）による共催事業であり、企画立案については木更津市が、開催に関して必要な費用の負担については木更津市部会がそれぞれ担当する。